

総務委員会

議案4件を承認

常任委員会の審査概要

本委員会に付託された案件は、議案4件です。

議案第33号「専決処分承認を求めることについて」では、「蓮田市税条例等の一部を改正する条例について、省エネ改修工事を行った住宅に係る固定資産税の特例措置で太陽光発電を加えるとのことだが、具体的な改正内容は」との質疑に対し、「省エネ改修工事を行った住宅に係る固定資産税の特例措置については、従来は窓の二重サッシや断熱効果が高い外壁等が対象でしたが、さらに太陽光発電を加える形になります。これが適用されると、令和4年4月1日から令和6年3月31日の間に工事を完了したものに関して固定資産税を減額することができる」との答弁があった。

議案第36号「専決処分承認を求めることについて」

では、令和4年度蓮田市一般会計補正予算（第1号）行政委員会所管の関係で、「今回、県議会議員補欠選挙と市議会議員補欠選挙が同時執行となったことで、市議会議員補欠選挙の予算については経費をどの程度削減できるのか。また、県の公費でどの程度賄えるのか」との質疑に対し、「市議会議員補欠選挙について実際に支出するのは、専決した予算総額の1割から2割程度になると考えています。また、県議会議員補欠選挙の予算で支払った分については補助金の算定基礎になりますので、可能なものは県の費用で賄う形です」との答弁がありました。

採決の結果、議案第33号ないし議案第36号のすべての議案について、総員をもって承認すべきものと決した。

民生文教委員会

議案2件を承認・可決、請願1件は不採択

本委員会に付託された案件は、議案2件並びに請願1件です。

請願第3号「蓮田市総合市民体育館サブアリーナ建設に関する市民アンケートの実施を求める請願」では、「パブリックコメントとアンケートの違いをどう考えているか」との紹介議員への質疑に対し、「パブリックコメントは、計画策定等、修正意見を求めるには有効な手法である。しかし、1人の意見であって代表性がない。アンケート調査は比率の計算ができるといった違いがある」との答弁があった。また、「サブアリーナ建設については、第4次総合振興計画のスポーツ施設整備で検討を進めると明記されているが請願では、サブアリーナ建設は突然のことであると書かれていることについて説明を」との紹介議員への質疑に対し、「市民目線で突然ということ

であり、そう捉えている市民が多いと思う」との答弁があった。また、「以前にサブアリーナ建設計画が中止になった経緯もあり、今一度、市民の意見を伺うためにもアンケートを実施するのは良いと思うが、どう考えているか」との紹介議員への質疑に対し、「一度廃案になったサブアリーナ建設が、なぜ復活したのかとの市民の声もあり、市に対する要望等も変化してきているので、改めてサブアリーナ建設の是非を確認するためにも、アンケートを実施すべきと考える」との答弁があった。

採決の結果、議案第37号は、総員をもって承認すべきもの、議案第43号は、総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。請願第3号は、賛成少数をもって不採択とすべきものと決した。

建設経済委員会

議案2件を可決

本委員会に付託された案件は、議案2件です。

議案第38号「蓮田市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例」では、「土地改良法の一部改正に伴う所要の改正とのことだが、現在、実施している蓮田市営土地改良事業はあるか」との質疑に対し、「現在、蓮田市では行っておりません。過去に、上平野地区で実施しております」との答弁があった。

また、「第4条では、耐震という言葉が防災に変更され、内容が地震だけでなく、豪雨にも対応するものとされたが、豪雨災害時に、実際に緊急に対応しなければならない場所が市内にあるのか」との質疑に対し、「現在、市内の用排水路や施設関係で緊急に対応する箇所はないと認識しています」との答弁があった。

さらに、「今回の土地改良法の改正では、急施の場合、農業者の同意と費用負担なしに、自治体が施設を整備できるような内容と理解したが、そういうことでよいか」との質疑に対し、「土地改良法の改正は、急施の防災事業の場合は、費用負担を求めないで施行することができるというものです。条例は費用負担を求める場合のために定められているものです。今回の条例改正は、土地改良法の文言が変更になったことから、条例の文言を変更する必要が生じたものです」との答弁があった。

議案第41号「市道の路線の廃止について」は、執行部の説明をもって了承した。

採決の結果、議案第38号及び議案第41号については、総員をもって可決すべきものと決した。

常任委員会は、議案や市民のみならずから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。6月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

編集委員会



後列左より 山田孝夫委員 山田慎太郎委員 勝浦敦委員 秦邦雄委員
前列左より 船橋由貴子委員 高橋健一郎副委員長 齋藤昌司委員長 木佐木照男委員

編集後記

コロナ感染者数が急激に増加し、市内の感染者数も2桁台が続いています。暑い時期に自宅待機を余儀なくされるかは、熱中症にも十分ご注意ください。一日も早いコロナ収束を願います。6月議会でも、くらしに直接関わるコロナ関連の議案を可決しました。今後は、3つの常任委員会の議事録もインターネットで公開されます。開かれた議会を目指し、わかりやすく、議会を少しでも身近に感じていただけるよう、紙面を編集してまいります。

(船橋)